

八潮らしい街並み景観形成支援補助

●●●平成28年度 完成物件②●●●



道路に面した部分の外壁に、壁面見附面積の20%以上（2階ベランダ・1階外壁部分）に**自然素材であるヒバ材と大谷石**を用いることで、ヒバ材による木のぬくもりや大谷石の経年による色の変化と共に多彩な表情を楽しむことができます。

ウッドデッキを設置することで、**屋内外の連続性**をもたらしています。

玄関までのアプローチ部分に高低差や舗装材による変化、また植栽やプランターをつけることで、季節の移ろいを感じられるとともに、来客をもてなす雰囲気づくりに配慮し、魅力的な空間を演出しています。



敷地に接する道路から見える箇所**に2本以上の中木**を植栽し、緑豊かで潤いのある通りを演出しています。



屋外照明を設けることで、夜間において、暖かみがあり安心できる空間をつくりだしています。



ウッドデッキやガーデンチェアのような休憩スペースを設けることで、屋内外をつなぐ、家族の憩いの場を創出しています。

※無断転載禁止